

乳腺内分泌外科で乳腺超音波検査を受けた経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 マンモグラフィー所見が石灰化のみで超音波検査が有用であった乳癌症例の検討

【研究の目的】 マンモグラフィー所見が石灰化のみの所見は良悪性の診断が難しいが、超音波検査を施行することにより乳癌と診断された症例についての超音波検査の検討

【対象となる方】 2016年1月1日～2017年12月31日の間に初診で来院し、マンモグラフィー所見が石灰化のみの方

【使用する検体・診療情報】 手術施行記録、マンモグラフィー所見、超音波所見、病理所見

【研究期間】 令和3年8月12日から令和6年3月31日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院 検査部 臨床検査技師 熊明子

【問い合わせ先】

松山市春日町83番地

愛媛県立中央病院 検査部 臨床検査技師 熊明子

電話 089-947-1111(代)